

平成23年9月20日

お財布プロジェクト第1回実施報告

株式会社 危機管理教育研究所

全国の皆様

この度は、「東日本大震災」被災地への義援金をお寄せいただきまして誠にありがとうございました。これまでに多くの方々から浄財が寄せられ、お預かりいたしました義援金はすべて配布方法について被災地と議論を重ねた結果、時間はかかりましたが「震災遺児を支援するためのお財布プロジェクト義援金」として、陸前高田市の震災遺児にお届けして参りましたことを報告いたします。皆様からのご協力に心より感謝申し上げます。

プロジェクト名：

「被災地の子ども支援がんばっぺ！お財布プロジェクト

by危機管理教育研究所と仲間たち」

実施日：

平成23年9月16日（金）15時～18時 米崎中学校体育館前駐車場

平成23年9月17日（土）9時～11時 陸前高田市役所 駐車場

概要：危機管理教育研究所のHPで募集し全国の皆様から集まったお財布と義援金（2千円）を震災で保護者を失われた子供たちが、「辛さにくじけずに明日を踏み出せるように」との願いをこめて届けて参りました。今回は陸前高田市に住まわっていて、お父さんお母さんを亡くした子どもに2000円札入りのお財布を贈呈しました。

9月7日付の広報誌に「お財布プロジェクト」の実施を掲載していただきました。活動中にNHKさん、共同通信さん、青森放送さんなどの取材を受けました。

スタッフ人数：

9月16日 11名（女性3名、男性8名）

9月17日 9名（女性3名、男性6名）

お届け数：

9月16日 66個（金額132,000円）

9月17日 25個（金額50,000円）

《9月16日の様子》

この日、陸前高田市の米崎中学校の仮設住宅自治会に集会場が設置されました。日本RV輸入協会様から自治会に無償で提供されたトレーラーハウスを集会場として利用されます。待ち望んだ集会場を前に、そのモダンなデザインから、「まるで軽井沢のようだ」「セクシーだなあ」「すてき！」との住民の皆様から大絶賛の声が。

集会場の贈呈式が行われたあと、僭越ながら私たちが最初にお財布プロジェクトの会場として使用させていただきました。（自治会の皆様ありがとうございます）

プロジェクトは金曜日ということもあり学校が終わる時間を見越して午後15時～18時の3時間で実施しました。

15時台は保護者が受取に来られたケースが多いように思えましたが16時以降はお子様連れの保護者の方が来てくださいました。

テーブルに広げられたお財布を前に、どれにしようかと嬉しそうに悩む姿が印象的でした。全国から集まったお財布がどれも素敵な品ばかりで、お子様よりもむしろ保護者が目をキラキラさせて！？

お財布だけでなく、支援物資のタオル、歯磨き粉、歯ブラシ、タオルケットなども好評でした。

時折、保護者から「この子は母親を亡くして」といったお話を聞きたびに、どれほど深い悲しみを背負っているのかと思うと胸が痛みました。小さな活動でも継続して支援していきたいと心から思います。



《テント確認中：国崎》

《お財布を選んでいる様子》



《9月17日の様子》

早朝より私たちを待ってくださっていた方々がいらっしゃいました。この日は周辺の二つの小学校で運動会やお祭りがありました。運動会の途中に抜け出して来てくださった保護者もいました。この日にお財布を受け取りに来てくださった方から危機管理教育研究所あてに「支援ありがとうございます」というメールをいただきました。お母様だけでなくご姉妹も亡くされて、深い悲しみの中でもそのお子さんが、今日は運動会の応援団として頑張っていたらしたということでした。私たちはそのお子様たちみなさんに「フレー、フレー」とエールを送りたいと思います。



《終わりに》

お財布プロジェクトを終えてスタッフと今後の活動について話し合いました。今回は他のイベントと重なってしまったことや私たちの日程が短かったということもありお渡しできた人数が予想を下回りました。次回に向けて、より多くの子どもたちにお財布を渡すにはどうすればいいのかが課題です。

お財布プロジェクトから帰京したときに、陸前高田市の保護者から「お財布プロジェクト」についての次回の開催についてお問い合わせが数件ありました。

また次回もやろうという気持ちだけで日程はまだ「寒くなる前に」程度しか決まっていませんでした。しかし、「今回はどうしても行けなかったのですが次はいつですか？」というご質問を受けてできるだけ早いうちに実施しなくては！という気持ちになりました。

全国から集まったおよそ 600 個のお財布をすべて子どもたちに届けるまで続けたいと思っています。

ところで、お財布の数に比べて義援金が足りない状況です。どうか引き続きまして義援金ならびに活動の支援金（カンパ）へのご協力をお願いいたします。

さいごに、陸前高田市の市役所の皆様、教育委員会の皆様のご助言、ご指導に心より感謝申し上げます。

参考資料①：

《米崎中学校自治会集
会場の贈呈式の様子》



参考資料②：陸前高田市の広報誌 掲載記事

<p>広報 りくぜん</p> <p>たかた</p> <p><臨時号 ></p>	<p>【発行】</p> <p>陸前高田市企画部協働推進室</p> <p>平成23年9月7日</p> <p>第1～3 仮庁舎代表電話：0192-54-2111</p>
<p>おおふなとさいがいFMで、広報りくぜんたかた臨時号の内容など、毎日本市の情報を放送しています。周波数は80.5MHzで、平日は午前9時、正午、午後3時の3回放送しています。広報と合わせてそちらも利用してください。</p>	
<p>震災で父親または母親を亡くした子どもに2,000円入りの財布を贈呈</p> <p>危機管理教育研究所では、震災遺児がんばっぺ！お財布プロジェクトとして、震災で親を亡くした子どもに2,000円入りの財布を贈呈します。※受け取る際に証明書などは不要です。</p> <p>▽日時（場所） ・9月16日（金）午後3時～6時（米崎中学校体育館前駐車場）</p> <p>・9月17日（土）午前9時～11時（陸前高田市役所駐車場）</p> <p>▽対象 震災時に市内に居住していた19歳以下（平成24年3月31日現在）の子ども（または保護者）</p> <p>詳しくは、危機管理教育研究所代表国崎 （☎080-3208-4235、午前9時～午後6時まで</p>	